

講師紹介

立石 富男 先生



出水 沢 藍子 先生



枕崎市生まれ 鹿屋市在住
作家 文芸同人誌「火山地帯」主宰
九州芸術文学賞鹿児島地区選考委員

【文学賞】「記憶の翳」九州芸術祭文学賞鹿児島地区優秀賞「うしろ姿」第十二回南日本文学賞「知覧へ行く」労働者文学賞「ソロモンの夏」第十五回自由都市文学賞

【著 書】小説集『黄昏』掌編集『鳩を抱く』『島比呂志』『夢と思いと言葉』掌編集『モンブラン』小説集『石を持つ朝』ほか

奄美大島生まれ 鹿児島市在住
作家 鹿児島市・薩摩川内市でエッセイ・小説教室主宰
小説春秋同人 二〇一三年から南日本新聞「文芸季評」担当 二〇一六年から南日本新春文芸審査委員

【文学賞】「グンセイフの夜」南日本文学賞「マブリの島」新日本文学賞「御月待ち」「銀花(ぎふあ)」文学界同人誌奨励賞「環流」文学界同人誌優秀賞 ほか

【著 書】短編小説集『マブリの島』『銀花(ぎふあ)』共著『鹿児島の女性作家たち』歩き続けた画家、保忠蔵の足跡『何もいらぬ』シリーズ『奄美新時代の女性たち』ほか

【講演】「奄美と私と小説」「鹿児島ゆかりの女性作家たち」「内なる奄美を書く」「私を書く気にさせる作家たち」「爪」ほか